いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

出産の際に、鼻からスイカが出るような痛みに耐える自信はないので、無痛分娩を希望したいが、出産時に収入が安定しているか分からないので、政策として無痛分娩を無償化してもらうことで、出産への不安が拭える。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

今後、取組を考えるための参考にします

出産について考えた時、痛みへの不安や経済的不安は誰もが感じることだと思います。現在、国では、出産の経済的負担を減らすため、正常分娩を健康保険の対象にできないか検討を進めている段階ですので、無痛分娩の無償化について、すぐに実現するのは難しいかもしれません。いただいたご意見を踏まえ、国の議論を見守りながら、出産の不安を解消するために県として何ができるのか考えていきます。

＜関連情報＞

妊娠・出産・子育てに関する情報

妊娠中から子育て期までの相談窓口、健康診断、保健サービスについてご紹介します。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

家族がいることで自分も支えられているので子どもを持ちたいとは思うが、母親の出産の話を聞くと、大変なイメージがあり、痛み等が不安。無痛分娩はお金ががかかるので、自分が出産に耐えられるか不安。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

今後、取組を考えるための参考にします

出産について考えた時、痛みへの不安や経済的不安は誰もが感じることだと思います。現在、国では、出産の経済的負担を減らすため、正常分娩を健康保険の対象にできないか検討を進めている段階ですので、無痛分娩の無償化について、すぐに実現するのは難しいかもしれません。いただいたご意見を踏まえ、国の議論を見守りながら、出産の不安を解消するために県として何ができるのか考えていきます。

＜関連情報＞

妊娠・出産・子育てに関する情報

妊娠中から子育て期までの相談窓口、健康診断、保健サービスについてご紹介します。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

20歳以下で子どもを持つと、社会から偏見を持たれることが多いと思うので若い母親に対して、そのような偏見がない社会であって欲しい。

県の考え方

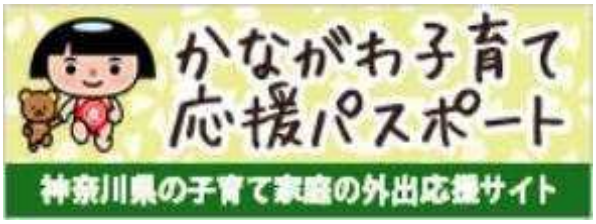
:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

神奈川県では、協力施設にて「かながわ子育て応援パスポート」を見せると、お得な特典や子育て家庭にやさしいサービスが受けることができ、子育て家庭を応援する取組を進めております。

また、子育てを応援する社会をつくるため「こどもまんなかプロジェクト」を進めており、県内の主要公共機関の車内ビジョン等での動画放映を通じて、社会全体で子ども・子育てにやさしい社会づくりを進めています。

＜関連情報＞



「かながわ子育て応援パスポート」
ウェブサイト

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

ミルクの費用を安くして欲しい。赤ちゃんにとって必須のもの。必須用品が安くなるだけで費用が抑えられる。

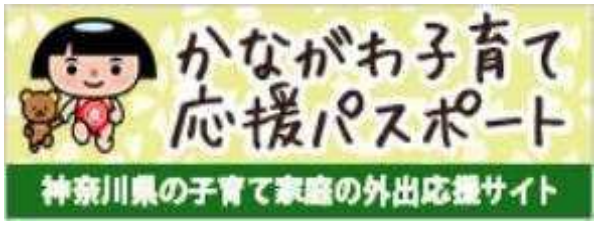
県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

子どもを持つと色々とお金が必要になりますね。ミルクの価格は企業で決めていて、価格を下げること自体は難しいですが、児童手当として子育て家庭に現金を支給する制度があります。また、県では、協力施設にて「かながわ子育て応援パスポート」を見せると、お得な特典や子育て家庭にやさしいサービスが受けることができ、子育て家庭を応援する取組を進めています。

＜関連情報＞



「かながわ子育て応援パスポート」ウェブサイト

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

母親に育児の負担がいくことが多く、大変そうなので子どもを持つことは考えていない。
小さい子のわがままに付き合う自信がない。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

女性に偏りがちな育児や家事の負担を夫婦で分かち合うなど、男女がともに仕事と育児を両立できるよう、県では企業等の経営層や男性従業員を主な対象として、男性の育児休業取得や長時間労働削減に向けた働き方の見直し、性別役割分担意識の解消などについてのセミナーや講師派遣を行っているほか、性別にかかわらず、すべての人が働きやすくなるよう、ジェンダー平等を始めとするダイバーシティ＆インクルージョンの取組を県全体で推進していく事業を行っています。

また、県は、子どものための休暇など、会社が仕事と育児を両立できる職場環境整備を促すために、奨励金を交付しています。さらに、両立に対する負担や不安感を軽減するための個別カウンセリングや、働き方のノウハウを身につけるためのセミナーも実施しています。

＜関連情報＞

かなテラス

「経営層向けダイバーシティ推進セミナー」ウェブサイト
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2t/kouza_event/keieisou_2024.html
「男性の家事・育児参画促進事業（講師派遣）」ウェブサイト
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2t/kouza_event/dki_koushihaken.html
「D&Iかながわメンバーズ」ウェブサイト
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2t/dikanagawa.html

「仕事と育児の両立応援カウンセリング」、「両立応援セミナー」ホームページ

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

親としての責任に耐えられる自信がない。四六時中一緒にいるのと、一時的に一緒にいるのとは異なる。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

保護者が一時的にでも休息を取ること(リフレッシュ)ができ、安心して子育てができる環境を整えることが重要だと考えています。
保育所等を利用していないご家庭でも、子どもを保育所等に一時的に預けることができる取組があります。
また、地域子育て支援センターでは、保護者の孤独感や不安感を和らげるため、親子が気軽に集まり、子育ての相談等ができます。
県はこれらの取組に必要な費用の一部を負担し、運営を支えています。

＜関連情報＞

○一時預かり事業

急な用事や短期のパートタイム就労のほか、リフレッシュしたい時などに、保育所などの施設で子どもを預かります。幼稚園で在園児を昼過ぎごろまでの教育時間終了後や、土曜日などに預かります。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

子どもをしかれる体力がある若いうちに子どもを持ちたい。
親が共働きで育児に苦労している姿を見てきた。仕事も子育ても体力が必要なので、体力的にしっかりと子どもに目が行き届くうちに産みたい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

結婚、出産、家庭など将来の様々なライフイベントに柔軟に対応するためには、若い世代のうちから、必要な知識や情報を総合的に習得することが大事です。
県では、若い世代が結婚、子育て、仕事を含めた将来のライフデザインを希望を持って描くことができるよう、自ら考えながらライフデザインを描くなどの要素を取り入れ将来のライフイベントについて考える機会を設ける「若い世代向けのライフデザインセミナー」を開催しています。

＜関連情報＞

令和5年度は、大学生を対象に、「未来をデザインするセミナー＆ワークショップ」を開催しました。大学教授によるライフデザインに関する講話の後に、自分らしい人生をどのようにデザインしたいか、同世代で語り合うワークショップを行いました。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

子どもを持ち、家族と旅行等してたくさん思い出を作りたいが、仕事と子育てを両立できるか不安。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

仕事と子育ての両立には、職場の人の理解や協力のほかに、職場環境を整備することも大切です。県では、子どものための休暇など、会社が仕事と育児を両立できる職場環境整備を促すために、奨励金を交付しています。また、両立に対する負担や不安感を軽減するための個別カウンセリングや、働き方のノウハウを身につけるためのセミナーも実施しています。

＜関連情報＞

「令和6年度神奈川県多様な人材が活躍できる職場環境整備支援奨励金」ホームページ

「仕事と育児の両立応援カウンセリング」、「両立応援セミナー」ホームページ

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

男性の育児休業取得期間が短い。男性も女性並みに育児休業を取得し、一緒に子育てするようになれば、子どもを持つことについて前向きな考えになるのではないか。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

積極的に子育てをしたいという男性の希望を実現し、女性に偏りがちな育児や家事の負担を夫婦で分かち合うなど、男女がともに仕事と育児を両立できるよう、県では企業等の経営層を対象として、男性の育児休業取得や長時間労働削減に向けた効率的な働き方や柔軟な働き方を促進するセミナーを開催しているほか、企業等の男性従業員を主な対象として、男性の育児休業取得推進などをテーマとする職場研修へ講師を派遣する事業を行っています。

また、男性が育児休業を多く取得できるようにするには、会社が育児休業を取りやすいように職場環境を整備することが大切です。県は、職場環境を整備して、男性従業員が育児休業を取得した会社に奨励金を交付しています。

＜関連情報＞

かなテラス

「経営層向けダイバーシティ推進セミナー」ウェブサイト
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2t/kouza_event/keieisou_2024.html

「男性の家事・育児参画促進事業（講師派遣）」ウェブサイト
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2t/kouza_event/dki_koushihaken.html

「令和6年度神奈川県多様な人材が活躍できる職場環境整備支援奨励金」ホームページ

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

子どもは持ちたいが、お金がかかる。就こうとしている職業（保育士）は、特別給料が高いわけではないので不安。子どもが大きくなるまで育てられるか、イライラすることもあると思うのでメンタル面では不安。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

子育てのかかるお金の負担を減らすため、出産一時金（50万円）や児童手当（3歳未満は月額15,000円）などの給付や、保育所・医療費の無償化など、さまざまな取組をしています。

保育士の給与を上げるよう取組も行っていますので、ぜひ保育士を目指してもらいたいと思います。

子育てでイライラした時には、保育所の一時預かりを利用してリフレッシュする仕組みがあります。また、LINEを活用した「子育てパーソナルサポート」では、専門家に相談できる機能もあります。

＜関連情報＞

○一時預かり事業

急な用事や短期のパートタイム就労のほか、リフレッシュしたい時などに、保育所などの施設で子どもを預かります。幼稚園で在園児を昼過ぎごろまでの教育時間終了後や、土曜日などに預かります。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

電車、バスで小さい子が泣いていると周りの視線が冷たい。視線が冷たいと公共交通機関を避けたくなってしまうので、女性専用車両のように、ベビーカーが乗りやすい、子どもが泣いても安心できるような専用車両が欲しい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

今後、取組を考えるための参考にします

子連れの方を社会全体で温かく見守っていくことはとても重要だと思います。

いただいたご意見が実現できないか、県内の鉄道会社にお話を伺ってきました。

鉄道会社の中には、既に、車両の一部を「子育て応援車」にしたり、車内の広いスペースを子ども向けに楽しくラッピングするなど、子連れの方を温かく見守る雰囲気づくりに取り組んでいる会社もあります。

一方で、「限られた車両数で、女性専用車両に加えて更に優先車両を作るのは難しい」など、様々な方が利用する鉄道ならではの課題もあるとのことです。

このため、鉄道会社では、駅にベビーカーのレンタルスポットや個室授乳室を設置したり、小児運賃を低額にするなど、子育て応援車に限らず、子ども連れの方が楽しくお出かけできるような様々な工夫をこらした取組をしています。

県では、こうした鉄道会社の取組を「かながわこどもまんなかアクション」として発信し、子連れの方を皆で温かく見守る社会の雰囲気づくりを進めていきます。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

子どもを産むことは責任が伴う。ひとり親で育てるのは子どもにも影響があると思うが、最近は離婚が多いので、子どもを持つことは怖い。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

今後、取組を考えるための参考にします

ひとり親家庭のうちでも特に母子家庭の方々は経済的に大変厳しい状況にあります。
このため、県では、福祉資金の貸付や児童扶養手当の支給、医療費の助成を行うとともに、自立支援員による生活相談や家庭生活支援員の派遣を行っています。
また、就業・自立支援センターによる就業のための相談やセミナー、パソコン講習会を実施するとともに、自立のための資格取得や講座受講を行う方に対しては給付金を支給しています。
さらに、養育費確保のための各種支援を行っています。
子育てに伴う不安を感じることについては、当事者の意見としてしっかり受け止めていきます。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

親になるのが怖い。育てた子どもが不登校になったりしたときに、どうすればいいか分からない。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

県教育委員会では、不登校の未然防止の取組として、子どもたちに、学校が楽しいか、授業が分かるかといったアンケートを行い、その結果をもとに、教員が子どもたちの目線に立って議論を進め、学校運営に活かしていくなど、魅力ある学校づくりを市町村教育委員会と連携しながら進めています。

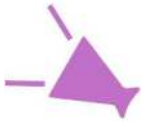
また、不登校で悩む子どもや保護者に対して相談会を行い、社会的自立や登校の再開に向けた支援を行っています。今後もこうした取組をより一層推進していきます。

子育てに伴う不安を感じることについては、当事者の意見としてしっかり受け止めていきます。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見



親が共働きで4人の子を育て、頑張っている姿を見てきた。
自分も同じように頑張れるか不安。
年収の関係で受給できない手当もあった。所得制限がなく、高校無償化等の手当を幅広く受けられるようになったら子どもを持ちたい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

実現に向けて取り組んでいきます

希望する人が希望する人数の子どもを持てる社会の実現に向けて、教育費の負担の軽減は大切なことだと思います。
公立高校の授業料については、年収約910万円未満の世帯には、国の就学支援金を活用して、無償化しています。
私立学校については、令和6年度より、私立高校の授業料の実質無償化について、年収制限を引き上げるなど、教育費負担の特に大きい多子世帯への支援を充実させました。
所得制限をなくすには、多額の財源が必要であり、県単独では難しいため、他の都道府県とも連携し、国に強く要望していきます。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

子どもは持ちたいが幼稚園から大学までお金がかかるので、費用面で不安。
収入面で余裕が出てきたときには、子どもをあきらめる年齢になっていそう。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

子育てのかかるお金の負担を減らすため、出産一時金（50万円）や、幼稚園・医療費の無償化など、さまざまな取組をしています。
今年から、児童手当も高校卒業までもらえるようになり、高校・専門学校の授業料等の補助もあります。
経済的な理由で子どもをあきらめることがないように、県としてできることを今後も考えていきます。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

パパは、自分が夜ご飯を食べているときに帰ってくることが多いので、あまり一緒にいられない。もう少し一緒にいたい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

お父さんが仕事でいそがしく家族と過ごす時間が少ないと、さびしいですよね。県では、子どもがいる人を雇っている会社が、お休みを取りやすくしたり、働く時間を短くしたりした場合、子育てを応援する会社であると県が認め、みなさんに広くお知らせする取組をしています。1つでも多くの会社が仕事と子育てを両立できるよう取組を進めていきます。

＜関連情報＞

子育て支援情報サービス かながわ
神奈川県内の子ども・子育て総合情報サイト

子育て支援情報サービスかながわ

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

よく遊んでいる近所の公園は、ボールの使用が限られている。
そのため、今は、やわらかいボールを使ったり、柵には当てたりしないなど、自分たちで工夫して遊んでいる。でも、サッカーやテニスの壁打ちをしたりできるともっといい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

県立都市公園では、広い芝生広場や大きな遊具がある広場など、小学生の方が、身体を思いきり動かせるフィールドをたくさん用意しています。また、野球場やサッカー場、多目的グラウンドなどスポーツを楽しめる公園もたくさんあるので、機会がありましたら、ぜひご利用ください。市町村で整備している公園も多くありますので、身近な公園については、ぜひお住いの市町村にもご意見を伝えてみてください。

＜関連情報＞

かながわの県立都市公園について

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

近所の公園がリニューアルされ、トランポリンが設置されるとのことでとても楽しみにしていた。実際は、期待していたよりも小さいトランポリンで、他の人が使っていることも多く、混んでいてあまり使えない。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

県立都市公園では、広い芝生広場や大きな遊具がある広場など、小学生の方が、身体を思いきり動かせるフィールドをたくさん用意しています。また、野球場やサッカー場、多目的グラウンドなどスポーツを楽しめる公園もたくさんあるので、機会がありましたら、ぜひご利用ください。市町村で整備している公園も多くありますので、身近な公園については、ぜひお住いの市町村にもご意見を伝えてみてください。

＜関連情報＞

かながわの県立都市公園について

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

親しい友達でも、心の中でストレスを感じる言動をされることは稀にある。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

親しい友達でも、自分とはちがう考えを持っていることもあるので、自分の気持ち・こころにストレスがかかることはありますよね。そんな時は、ご家族や先生など身近な大人に相談してみてください。

また、県にも相談窓口があるので、よかったら使ってみてください。

県では、相談窓口をまとめた「相談窓口紹介カード」を作成し、学校を通じて児童生徒のみなさんに配布する取組も行っていますので、参考にしてください。

＜関連情報＞

相談窓口紹介カード

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

自分の携帯電話(スマホ)があるとより便利だと思う。
スマホを持っていない今は、友だちと予め約束しないと遊べない。
スマホを持っていれば、当日にも遊ぶ約束ができる。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

今後、取組を考えるための参考にします

スマホがあると便利ですよね。でも、スマホを持つことで悪い人とつながってしまったり、犯罪に巻き込まれてしまうこともあります。ぜひ、ご家族の方とスマホが欲しい理由や、正しい使い方を話し合ってみてください。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

学校には、もっと子どもが読みたくなるような本を増やして欲しい。本(図書)が、不足しているわけではないが、子どもの興味を惹くような本がいい。伝記などは大人が読む本だと思う。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

学校では、みなさんが興味をもてるような本を増やす努力をしています。図書室の本を充実させるために、本を買うお金を確保したり図書室に置く本の見直しもしています。みなさんが読みたくなる魅力的な本を提供できるよう、興味や関心に合った作品や物語を選んでいますので、みなさんからもどんな本が図書室にあるとよいか意見をいただけるとうれしいです。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

学校の授業で、早く問題を解き終えてしまうとやることがなく、読書したりしているので、個々の学習の理解度・スピードに合うように、マンツーマン(先生と児童生徒の一対一)で教えてほしい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

学校では、みなさん一人ひとりの学習の状況に適した指導を心がけています。授業中に早く問題を解き終えた人には、より深い学習が進められるよう、学習用のタブレットを活用するなど、みなさんの興味や関心を引き出して、学習に活かせるような工夫をこれからも行っていきます。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

塾は宿題が多すぎて好きではない。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

今後、取組を考えるための参考にします

宿題をいっぱい出す塾ってありますよね。でも宿題をやればやるほど、新しい知識が増え、今まで分からなかったことが分かるようになるかもしれません。自分のできる範囲でいいので、一生けんめい取り組んでみたらどうでしょうか。新しい発見や面白いことが見つかるかもしれませんよ。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

家のことはほとんどママがやっていて、疲れている。パパもやればいいのにと思う。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

パパが仕事でいそがしく家族と過ごす時間が少ないと、ママは大変ですよね。県では、会社で働くパパたちが、どうしたらおうちに早く帰れるか、会社のえらい人たちが集まって話し合う会を開いています。他にも、パパたちに、家のこともやる気持ちになってもらえるように勉強会を開いています。

＜関連情報＞

「D&Iかながわメンバーズ」ウェブサイト
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2t/dikanagawa.html

「経営層向けダイバーシティ推進セミナー」ウェブサイト
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2t/kouza_event/keieisou_2024.html

「男性の家事・育児参画促進事業（講師派遣）」ウェブサイト
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2t/kouza_event/dki_koushihaken.html

かなテラス

みらい★トーク
子ども目線会議

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

駅前の路上喫煙が多くて困る。いつも何人か喫煙者がいる。
注意書きなどの看板はない。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

たばこの煙を吸いたくないと思っている人も多くいるので、たばこを吸うときにはまわりの人への気配りが大切ですよね。県では、駅前のような多くの人が利用する場所や公園などの屋外でも、子どもやたばこの煙を吸いたくないと思っている人にたばこの煙を吸わせないよう気配りができる社会づくりを進めていきます。

＜関連情報＞

かながわのたばこ　検索

かながわのたばこ対策

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

駅前を自転車で通るとき、交通マナーの悪い人が多くて危険を感じることがあるので、取り締まりをしてほしい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

交通ルールを守ることは、みなさんの安全を守るためにとても大切なことです。自転車を使う時は、歩行者や他の車に気を付けて、スピードを控えめにし、信号を守るようにしましょう。
警察は、危険な運転を見かけたら取締りを行っていますが、みなさんも安全運転を心がけることが大切です。これからも、交通ルールを守り、気を付けて自転車に乗りましょう。
警察は、みなさんの安全を守るために取締りを続けていきます。

＜関連情報＞

自転車に乗るときのルールとマナー

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

パパの帰りがいつも遅い。早く帰ってきてほしい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

パパが仕事でいそがしく家族と過ごす時間が少ないと、さびしいですよね。県では、子どもがいる人を雇っている会社が、お休みを取りやすくしたり、働く時間を短くしたりした場合、子育てを応援する会社であると県が認め、みなさんに広くお知らせする取組をしています。1つでも多くの会社が仕事と子育てを両立できるよう取組を進めていきます。

＜関連情報＞

子育て支援情報サービスかながわ
神奈川県内の子ども・子育て総合情報サイト

子育て支援情報サービスかながわ

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

障害のある人とか色んな人がいて、コミュニケーションをとれる居場所があるといい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

実現に向けて取り組んでいきます

神奈川県では、障がいがあってもなくても、誰もが一緒に交流をしたり、楽しむことができるイベントを行っています。例えば今年10月には辻堂海浜公園での移動遊園地を開催、鎌倉の由比ガ浜ではビーチクリーンのイベントを開催しました。また、これからメタバースで色々なひとたちが集まって、思いを話すイベントを行います。これからも、そうしたコミュニケーションがとれる機会を作っていきます。

＜関連情報＞

「ともに生きる社会かながわ憲章」ポータルサイト

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

お金が必要だが、扶養の制限があるのでアルバイトも難しい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

パートやアルバイトの方が年金や健康保険において扶養の範囲から外れてしまう、いわゆる「年収の壁」を意識せずに働けるよう、国では制度の見直しを図っています。引き続き、働きやすい環境づくりに努めていきます。

＜関連情報＞

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚生労働省HP「年収の壁・支援強化パッケージ」

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

留学がしたいが、奨学金を借りていると、留学先の選択肢が限られる。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

日本学生支援機構（JASSO）では、留学先や奨学金についての情報をまとめて掲載していますので、参考にしてみてください。

＜関連情報＞

海外留学情報サイト

JASSO HP「海外留学情報サイト」

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

障害の有無に関わらず、みんなが遊べる場所があるといい。
（公園だと難しい。）

県の考え方

：実現に向けて取り組んでいきます　：既に取り組んでいます　：今後、取組を考えるための参考にします

今後、取組を考えるための参考にします

障がいの有無に関わらず、みんなが遊べる場所の実現について、私たちも大切なことだと思っています。いただいたご意見は参考にさせていただき、例えば屋内の施設など、みんなが過ごすために、どういう形が良いのか考えていきます。

＜関連情報＞

「ともに生きる社会かながわ憲章」ポータルサイト

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

子どものSNS関係のトラブルが多い。SNSの使い方を適切に管理することが大切。保護者に対し、子どものインターネットの利用制限をかけるよう呼びかけるべき。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

SNSは、最近になって急速に広まってきたもので、その使い方を保護者が適切に管理できていないことも多いかもしれませんね。県では、保護者の方にお子さんのスマートフォンの利用を見守る必要性について、学校を通じて呼びかけるとともに、インターネットやSNSにひそむ危険を知り、親子で適切な使い方を学んでもらえるようホームページでも動画や関連する情報などを紹介しているので、よかったら見てみてください。

＜関連情報＞

青少年のインターネットの利用

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

喧嘩をした際に解決をするため、相談のできる環境作りが大切。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

友だちや家族とけんかしてしまったとき、どうすればいいか相談する相手が必要ですよね。ご家族や先生など身近な大人に相談してみましょう。

また、県にも相談窓口がありますので、よかったら使ってみてください。県では、相談窓口をまとめた「相談窓口紹介カード」を作成し、学校を通じて児童生徒のみなさんに配布する取組も行っていますので、参考にしてください。

＜関連情報＞

相談窓口紹介カード

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

なにかトラブルがあったときに相談のしやすい人・環境を作る、整えることが必要だと思う。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

困ったとき、どうすればいいか相談する相手が必要ですよね。ご家族や先生など身近な大人に相談してみましょう。
また、県にも相談窓口がありますので、よかったら使ってみてください。県では、相談窓口をまとめた「相談窓口紹介カード」を作成し、学校を通じて児童生徒のみなさんに配布する取組も行っていますので、参考にしてください。

＜関連情報＞

相談窓口紹介カード

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

花火ができる場所がほしい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

花火ができる場所、意外と少ないですよね。市町村のホームページで、花火ができる公園が紹介されていることもありますので、よろしければ調べてみてください。
花火ができる場所を見つけたら、きちんとごみを片付けるなど、ぜひルールを守って楽しんでくださいね。

＜関連情報＞

川崎市 KAWASAKI CITY　COLORS FUTURE ACTIONS KAWASAKI 100th

川崎市HP「公園で花火はできますか」

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

勉強する場所がほしい。学校の自習室だと息が詰まるし、図書館は人が多くて席が空いていない。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

学校や図書館以外の場所で勉強できる場所をお探しとのことですね。

県では、子ども・子育て総合情報サイト「子育て支援情報サービスかながわ」を運営しており、市町村ごとに地域の中の学習支援や居場所などの情報を探すことができます。よろしければ活用してみてください。

＜関連情報＞

子育て支援情報サービス かながわ
神奈川県内の子ども・子育て総合情報サイト

子育て支援情報サービスかながわ

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

大学の学費が高いので、援助をしてほしい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

国では、学ぶ意欲のある学生のみなさんに向けた、「高等教育の修学支援新制度」を実施しています。支援内容や、対象者の要件、手続きの方法など、詳細についてはホームページを確認してみてください。

＜関連情報＞

文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

文部科学省HP「高等教育の修学支援新制度について」

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

・学生の時、部活が居場所だったが、部活で嫌なことがあると、家に帰りたくない時、他に居場所がなかった。
・学生時代は塾が居場所だったが、通っていない人は話に入れなくなる。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

今後、取組を考えるための参考にします

県立高等学校や県内の市立高等学校の中には、NPO法人と連携して、生徒の皆さんが安心して過ごせる校内の居場所を提供する「校内居場所カフェ」の取組を行っています。カフェでは、雑談やゲームなど自分の好きなことをして過ごしたり、カフェスタッフと将来のことや日頃の悩みを話したりすることができます。
県は、NPO法人と連携して若者のための居場所づくりに取り組んでいきます。

＜関連情報＞

「校内居場所カフェ」の取組については、右記の県公式サイトや、カフェを実施するNPO法人のサイトをご覧ください。

神奈川県生活困りごとサポートサイト
「さぽなび かながわ」

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

中休み（30分）が短い。もっと長くなってほしい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

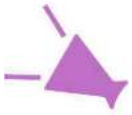
今後、取組を考えるための参考にします

みなさんの中休みをもっと増やしたいという気持ちはよくわかります。ただ、学校の時間配分には理由があります。中休みが長くなると、勉強時間が減り、学びが進みにくくなることがあります。また、長い休みの後に集中を切り替えるのも少し大変です。みなさんが将来、力を発揮できるよう、今のスケジュールでしっかり学び、生活してほしいと考えています。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見



分かっている内容はもういいから、次の勉強がしたい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

勉強の好きな気持ちはすばらしいですね。先生たちは、全員の学習をサポートするために、様々な工夫をしています。次の勉強に進む前に、今の勉強が本当に理解できているか、めあてを達成できているか確認することもとても大切です。めあてが達成できたならば、次の勉強に進んでいくことは大変すばらしいことだと思います。その際は、学習用のタブレットなども活用できるとよいですね。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

学校にブランコがほしい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

ブランコがあると、お友だちとの遊びの幅が広がって楽しいですよね。小学校にどんな遊具を置くかについては、市町村の教育委員会という組織の人たちが決めています。まずは、身近な先生に相談してみてください。

いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいたご意見

学校の勉強がつまらない。ゲーム感覚で楽しんで授業を受けられるといい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組を考えるための参考にします

既に取り組んでいます

先生たちは、楽しく学べるような活動や教材を取り入れる努力をしています。学校の勉強は、みなさんと先生が一緒につくるものですから、勉強を楽しく身近なものにするにはどうすればよいかを先生と一緒に考えてみましょう。授業中に積極的に発言することも、より楽しく学ぶキーポイントです。学びを一緒につくるという気持ちで楽しみましょう。

子ども目線会議

いただいたご意見について

意見をいただきありがとうございます。ご提案に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいた意見

低所得世帯への支援制度を拡充して欲しい。ギリギリ生活保護を受けられない程度の所得しかない世帯が一番つらい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組みを考えるための参考にします

既に取り組んでいます

県では、生活保護に至っていないものの、生活に苦しむ方に対し、住まいや就労等の支援を行い、自立へのサポートを行っています。

また、県は、必ずしも家族からの十分な支援を受けることができない方に対して、NPO等が実施する社会に巣立つために必要な費用の支援（大学等の受験費用等）や寄り添い支援（進学後の住まい確保等）に対し補助するとともに生活困窮世帯の子どもに体験活動の機会を提供するなど支援の拡充に取り組んでいます。

＜関連情報＞

神奈川県

かながわ
つばさプロジェクト

子ども・若者たちの社会への巣立ちを応援します

かながわつばさプロジェクト
ウェブサイト

子ども目線会議

いただいたご意見について

意見をいただきありがとうございます。ご提案に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいた意見

貧富の差をなくして欲しい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組みを考えるための参考にします

既に取り組んでいます

貧富の差を完全になくすことは容易ではないと思います。一方で、県では、「子どもの貧困対策推進計画」に沿って、教育の支援や生活の支援、保護者に対する就労の支援、経済的支援の4つの柱を中心に、様々な取組を進めています。

例えば、生活に困窮する方に対し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助けることを目的に、生活保護が適正に実施されるよう、県内の福祉事務所等に対する支援等を行っています。

＜関連情報＞

神奈川県子どもの貧困対策推進計画ウェブサイト

子ども目線会議

いただいたご意見について

意見をいただきありがとうございます。ご提案に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいた意見

高校を卒業したら、児童養護施設を出なければならない。施設にいる間は色々な支援があるが、施設を出た後は進学の費用等が不安

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組みを考えるための参考にします

既に取り組んでいます

児童養護施設や里親家庭等で育ち、自立しなければならない方や自立援助ホームで生活する方の進学時のお金の負担を減らすため、高校卒業後の進路として大学、短期大学、専門学校等へ入学する際の入学金、授業料などを支援しています。

また、大学等に通いやすくすることを目的として、大学等への入学後の生活費を1年間支援する補助金があります。

＜関連情報＞

一定の要件を満たせば、授業料・入学金が免除・減額されたり、給付型の奨学金を受け取ることができる国の制度もあります。

詳しくは次のホームページを確認してください。

神奈川県

かながわ
つばさプロジェクト

子ども・若者たちの社会への巣立ちを応援します

かながわつばさプロジェクト
ウェブサイト

子ども目線会議

いただいたご意見について

意見をいただきありがとうございます。ご提案に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいた意見

部室に空調を設置して欲しい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組みを考えるための参考にします

既に取り組んでいます

県立学校は、「新まなびや計画」という計画により、学校施設の整備を進めています。

貴校でも、これまでに、校舎の耐震補強工事や、ホームルーム教室、視聴覚室へのエアコン設置工事などを行ってきました。

エアコンについては、優先順位を付けながら、設置を進めているところですのでお話のあった場所についても、顧問の先生方とよく話し合って、教育委員会に相談するようにしてください。

＜関連情報＞

新まなびや計画ウェブサイト（教育施設課）

子ども目線会議

いただいたご意見について

意見をいただきありがとうございます。ご提案に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいた意見

成績が悪いと奨学金がもらえないが、成績要件を緩和して欲しい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組みを考えるための参考にします

既に取り組んでいます

県の奨学金は、成績要件を設けていませんので、成績に関わらず奨学金を借りることができます。(最大貸付月額:国公立3万円　私立5万円)

県の奨学金以外にも、住んでいる自治体や民間団体に、成績要件があるもの、返還の必要ないもの等、様々な制度があるので、奨学金担当の先生に相談して御自分に合った制度を活用してください。

＜関連情報＞

神奈川県高等学校奨学金ウェブサイト

子ども目線会議

いただいたご意見について

意見をいただきありがとうございます。ご提案に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいた意見

将来はアーティストとしてバンドで活躍したい。楽器代が高いので、個人向けの支援が欲しい。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組みを考えるための参考にします

既に取り組んでいます

県庁前の日本大通りで、音楽やダンスなどのパフォーマンスを自由に発表できる「マグカル開放区」を開催しています。

プロ・アマ問わず、無料で参加できます。

日頃の練習の成果を青空のステージのもとで、披露してみませんか。

＜関連情報＞

「マグカル開放区」ウェブサイト

いただいたご意見について

意見をいただきありがとうございます。ご提案に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいた意見

ソーシャルワーカーへの相談機会を増やして欲しい。また、SNS相談の混雑を解消して欲しい。話を聞いて欲しいときに利用できない。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組みを考えるための参考にします

既に取り組んでいます

令和5年度からソーシャルワーカーを大幅に増員しましたが、ソーシャルワーカーがいない時は、担任の先生や養護教諭など、身近にいる信頼できる先生にぜひ相談してください。

「中高生SNS相談@かながわ」が混雑している場合には、皆さんに周知している「24時間子どもSOSダイヤル」などに相談してみてください。

なお、SNS相談で対応できなかった相談者に対しては、個別のお声がけ相談を実施しており、なるべく多くの相談者に対応できるよう努めています。

＜関連情報＞

24時間子どもSOSダイヤル

いじめに関する問題などさまざまな悩みの相談

TEL:0120-0-78310

【受付時間】毎日24時間　【休み】なし

子ども目線会議

いただいたご意見について

意見をいただきありがとうございます。ご提案に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

いただいた意見

いじめにあった際、誰にも相談できずにつらかった。いじめ対策はあるのか。

県の考え方

:実現に向けて取り組んでいきます　:既に取り組んでいます　:今後、取組みを考えるための参考にします

既に取り組んでいます

教員以外にも相談できるよう、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置し、相談できる体制づくりや「中高生SNS相談@かながわ」や「24時間子どもSOSダイヤル」など、外部の相談窓口を開設しています。また、各県立高校ではいじめアンケートや「かながわ子どもサポートドック」等の回答結果により、プッシュ型面談を行うなど、いじめを積極的に認知する取組を行っています。

＜関連情報＞

24時間子どもSOSダイヤル

いじめに関する問題などさまざまな悩みの相談

TEL:0120-0-78310

【受付時間】毎日24時間　【休み】なし